

# 9月定例議会

# 行政報告 (1)

平成29年9月定例議会は、9月12日に開会し、10月10日までの会期で開かれています。議会初日には、行政報告、上程された各議案の大綱質疑、また、14日と15日には一般質問が行われました。19日からは、各常任委員会付託された議案を審査したほか、25日からは、各決算特別委員会付託された議案を審査し、10月10日の最終日に採決が行われる予定です。

9月定例議会の行政報告の概要についてお知らせします。

## 総務部関係

### ■総務課

平成29年度職員採用試験は、大学卒業程度一般行政職及び建築士、保育士あわせて29人の応募があり、7月23日に秋田市文化会館で第1次試験が実施されました。また、高校卒業程度一般行政職及び消防吏員には、あわせて24人の応募があり、第1次試験は9月17日にノースアジア大学で実施されます。

7月22日からの大雨により、床下浸水5棟、田畑の冠水130・55ヘクタールのほか、道路や農地・農業用施設、林道など計66箇所に被害があり、被害額は約1億6500万円となっております。災害警戒部を設置し被害情報の収集等に努めました。

8月24日からの大雨では、市内の

広い範囲で時間雨量が30ミリを越え、土砂災害警戒情報が発令されるとともに、累加雨量も最大で184ミリを記録しました。夜半には一部河川で氾濫注意水位を超えるなど、被害が発生するおそれがあると見込まれたことから、災害対策本部を設置し、森吉地区の一部地域と阿仁地区の全域に避難勧告を発令しました。避難者は、51世帯85人となりました。また、道路や農地、農業用施設等の被害が確認されています。

秋田県消防協会大館北秋田支部総合防災訓練が、8月27日に鷹巣地区一円及び北秋田市民病院を会場に行われました。大規模地震による被害の発生を想定した火災防訓練や避難所開設訓練などが行われ、防災関係機関の災害対応力の強化と市民の防災意識の高揚が図られました。



▲職員が連携し、情報収集やライフラインの復旧などに対応した災害対策本部図上訓練

### ■総合政策課

第2回北秋田市総合戦略検証会議を、7月3日に開催し、委員から活発な質疑や提案が出されました。

東北U・ターン大相談会が、7月23日に東京都内で行われ、市の相談ブースを出展しました。7組8人の相談者が訪れ、農林業の仕事等の情報提供を通じ、移住先として検討してもらえよう対応しました。

「市長と語ろう！タウンミーティング」を、8月1日から5日の日程で開催し、人口減少対策をテーマに関連する市の取り組みを説明しながら、懇談形式により来場者と様々な意見を交わしました。

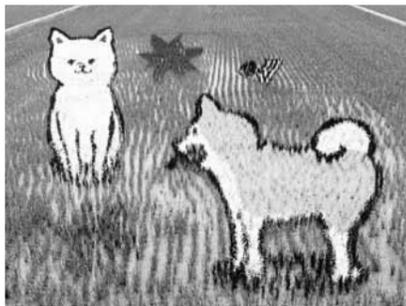
第2回北秋田市地域公共交通活性化協議会を8月21日に開催し、生活交通確保維持改善計画及び昨年10月より実証運行を開始したデマンドタクシー市民病院西線の本格運行への

移行等の案件が承認されました。

### ■内陸線再生支援室

秋田内陸地域公共交通連携協議会が、7月14日に開催され「内陸線を活用した観光客の誘致促進事業」や「内陸線の利活用事業」等の事業計画と収支予算が提案・承認されました。

田んぼアートは、仙北市と統一した「秋田犬と四季」というテーマで、沿線4か所で作成し、本市では、平里・小淵地区で制作しました。小ヶ田地区では「伊勢堂岱遺跡」という文字の田んぼアートを製作しました。



▲内陸線の夏の名物として定着した田んぼアート（小淵地区）

## 財務部関係

### ■財政課

平成29年5月1日から7月31日までの工事等発注状況（500万円以上）は58件、契約額は13億5145万9千円です。

### ■税務課

平成29年度の当初調定状況は、市民税の納税義務者数が1万4508人で、課税額は9億4949万4200円です。国民健康保険税は、課税世帯が5177世帯で、課税額は5億7630万4500円です。

## 市民生活部関係

### ■生活課

クリーンリサイクルセンターエネルギー回収推進施設建設工事の進捗率は、7月末で57・8%です。第5回運輸管理事業事業者選定委員会を7月27日に開催し、最優秀提案者を選定しました。

市民提案型まちづくり事業は、2回の審査委員会で5団体が採択され、事業が行われています。

綴子大太鼓を打ち鳴らしながら安全運転を呼びかける「ルート7目覚まし大作戦」が、8月1日に道の駅たかのす付近の国道7号で行われ、北秋田警察署、交通安全協会、交通安全母の会など約70人が参加して、通行車両の運転手に啓発品を手渡し、事故防止を呼びかけました。

## 健康福祉部関係

### ■福祉課

第67回社会を明るくする運動は、7月8日の米代川花火大会の会場で



▲黙とうや献花で追悼の誠を捧げ、恒久平和を祈念した戦没者追悼式

PR活動を行ったほか、7月26日には文化会館で約300人が参加し、家庭、職場、地域社会へ、犯罪や非行の防止を訴える市民集会を開催しました。

北秋田市戦没者追悼式を、8月19日に文化会館で開催しました。戦後72年を経て恒久平和の誓いのもと、関係者並びに遺族約200人が参列し、北秋田市関係戦没者1700人余りの英霊の遺徳を偲び、黙とう・献花を行いました。

臨時福祉給付金（経済対策分）の7月末の申請状況は85%です。

「第5期北秋田市障がい者計画、第1期障がい児計画」策定のため、8月4日に第1回目の委員会を開催しました。実態に即した計画とするため今後アンケート調査を実施し、今年度中の策定を予定しています。

### ■高齢福祉課

敬老式の対象者（75歳以上）は、8247人（7月1日現在）で、うち白寿該当者が19人、米寿該当者が319人、新敬老者が500人です。敬老式は、地区婦人会の協力のもと準備を進めており、9月23日の七座、坊沢、綴子、栄、七日市地区からはじまり、市内10会場で開催し、長寿をお祝いします。

介護保険の要支援・要介護認定者数は2780人（7月末）で、そのうちサービス受給者が2532人、認定者数に対する受給率は91・08%です。

地元就職支援及び介護職員人材確保を目的として、高校生を対象とした介護職員初任者研修には、14人の応募があり、資格取得を目指し研修に取り組んでいます。

### ■医療健康課

北秋田市高度医療連携事業は、秋田大学医学部附属病院と北秋田市民病院との高度医療連携の確立や附属病院での高度医療を必要とする患者の受け入れに関する覚書を締結しました。市民に対して、大学病院でなければ実施できない高度先端医療の提供が容易になりました。

母子保健事業は、鷹巣南中学校の3年生9人が参加し「思春期ふれあい体験学習」を実施しました。

小学1年生を対象とした「食育ジュニア」を市内3会場で実施し、あわせて72人が参加しました。

内陸線を利用して阿仁合駅周辺の寺院巡る市民ウォークに、91人が参加し健康増進を図りました。



▲阿仁合駅周辺の寺院巡りを楽しみながら健康増進を図った市民ウォーク

### ■診療所

5月から7月までの市立3診療所の外来患者数は次のとおりです。

阿仁診療所は、内科2217人で前年同期比13人減、外科2445人で同258人減、歯科930人で同87人の減です。合川診療所は2231人で前年同期比440人減です。米内沢診療所は、内科3716人で前年同期比125人減、小児科361人で同43人減、整形外科787人で同118人減、脳血管外科228人で同24人減、心臓血管外科34人で同8人の減です。